



四つのテスト

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるかどうか

事務所 〒569-1116 高槻市白梅町 4-1 高槻阪急スクエア 6階
 TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174
 URL <http://www.takatsukirc.org/>
 E-mail takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
 例会場 高槻阪急スクエア 6階多目的ホール TEL 072-684-5379
 創立 1954年6月15日

会長 内本繁 幹事 長井正樹 クラブ運営委員長 藤田貴子 会報担当副委員長 鮫島聖一

No.13 2024年10月23日 発行

10月は地域社会の経済発展月間/米山月間

第3380回 本日(10/23)の例会

ガバナー公式訪問

- ◎ ソング・・・我等の生業
- ◎ 卓話 国際ロータリー第2660地区
ガバナー 大橋 秀典様

第3381回 次週(10/30)の例会

移動例会

(於: レストランひらまつ高台寺)
17:30~

- ◎ ソング・・・日も風も星も
- ◎ 例会後の行事
秋の親睦会

先々週(10/9)の例会から

◎ゲスト 計2名

国際ロータリー第2660地区 IM第2組
ガバナー補佐 上本 博様 (吹田 RC)

国際ロータリー第2660地区 IM第2組
ガバナー補佐エレクト 前田 要之助様
(大阪東淀ちゃやまち RC)

◎出席報告

会員数	出席者数	出席率
43名	31名	72.09%
前々回例会補正後出席率		86.05%
但し、Mup 3名 欠席者 6名		
出席規定適用免除有資格者		1名

◎9月度皆出席表彰

石田 佳弘君	通算 12年
小阪 大輔君	通算 8年
江澤 由君	連続 4年
山田 裕介君	連続 2年

◎会長時間

先週5日(土)に地区の公共イメージセミナーに出席してきました。当クラブからは三井会員に地区公共イメージ向上委員会に出向していただいています。

また、このセミナーの後に地区の職業奉仕委員会の委員長会議があって光本会員が出席していただきました。お二人ともお疲れさまでした。ありがとうございました。

当日のプログラムでは、「公共イメージの必要性」、「SNSを通じた積極的な発信と見込まれる効果」、「メディアの有効利用」、「クラブ優秀賞とマイロータリー」、「ロータリーロゴの正しい使い方」などについて説明が行われました。

三井さんは「クラブ優秀賞とマイロータリー」について説明をされていました。

ロータリーにとって「公共イメージの向上」はインパクトのある活動を内外に伝えることにより社会の認知度の向上と会員自身の達成感が得られ、それが会員基盤の拡大・会員増強につながるとされています。言い換えると、社会の理解を得られることでロータリーの活動がしやすくなり、その活動が広く知られることで会員増強につながるとともに、会員自身の達成感が会員維持につながるという好循環が生まれるということです。

その手段として、特に今では一般的になっているフェイスブックやインスタ、X、TikTok、YouTubeなどのSNSの活用により「広報とブランドの認知」、「クラブ同士、

会員間のコミュニケーション」、「新会員の獲得」などの効果が見込まれるということです。

私には苦手な分野ですが、ラインは日常的に使っており重宝しています。

当クラブにはホームページがありますが、会員の皆さん方は見てられていますか。私自身、地区や他クラブのホームページを見ることはありますが、当クラブのホームページを見ることはそんなにありません。

例えばどこかに行きたいとなると、その行き先を検索してホームページに入り情報を取得します。もしその情報が古くて更新されていなければ信頼性に欠けているような気になることがあります。

当クラブのホームページの活動計画や活動報告、組織図、年間プログラム予定などの基本的な箇所や週報は事務局で更新してくれていますが、例えば奉仕活動や親睦などの活動報告一覧の日常的なところが更新されていません。これは私も気を付けなければならないのですが、各委員会におかれましては、事業を行ったときはいつでもどこで何をしたかと例え写真一枚でもアップすることでホームページが生きてくると思います。

また、例えば新会員を勧誘しようと思掛けをした場合、その人は多分当クラブのホームページを見られると思います。その時、最近の活動がなければ活気がないように感じられるのではないかと思います。

今回、地区の公共イメージセミナーを受講して、改めてせっかくホームページがあるので有効に活用していければと思います。

各委員会ははじめ、会員の皆様のご協力をお願いいたします。

◎ガバナー補佐ご挨拶

国際ロータリー第 2660 地区
IM 第 2 組ガバナー補佐 上本 博様



昨年度はガバナー補佐エレクトとして、IM 第 2 組の 15 クラブを 2 回ずつ訪問させて頂きました。今年度はガバナー補佐として、各クラブ 2 回の訪問を予定しており、今回の訪問は第 1 回目となります。今現在 10 クラブの訪問を終えています。

高槻 RC のスポンサークラブは大阪 RC であり、高槻 RC はいうに及ばず昨年度 70 周年を見事に終えられました。私は、記念事業と記念式典・祝賀会の両方に出席させて頂きました。他のクラブの周年も見えてきておりますが、記念事業と記念式典・祝賀会共に変見事、ずば抜けていたと感じました。米山梅吉奨学記念館に資料があるのですが、吹田 RC の名前は載っていないが高槻 RC の名前は載っています。高槻 RC は今年度で 71 年目となります。吹田 RC は昨年度 65 周年、茨木 RC は今年度 65 周年となり、創立は高槻 RC、吹田 RC、茨木 RC の順となります。今茨木のイオンがある場所は、昔は専売公社だったのですが、そこで吹田 RC・茨木 RC、豊中 RC が合同で認証式を致しました。吹田 RC は手続きが遅れて茨木 RC と同じ次期となりました。

アーチック RI 会長がおっしゃられています、ロータリーの発展のポイントは、会員の帰属意識です。これ

は、ジェニファー・ジョーンズ 2022-23 年度 RI 会長が言われた DEI であります。DEI とは「多様性・公平さ・インクルージョン」です。この 3 つはほとんどの大企業が採用しています。ロータリーの DEI の D (diversity) は、年配の方、若い方、先輩、新会員、男性、女性、それぞれが多様性を認識し合い認め合っていく事です。ロータリーの DEI の E (equity) は公平さですが、公平と平等は違うと宮里バスターガバナーは言っておられます。大きな会社の方も小さな会社の会員も、ロータリーの会費は同じ食事を取く、これが平等です。公平は全く違います。ロータリーをよく知っておられる先輩会員と新入会員とでは差があります。今回も 10/20(日)に入会概ね 5 年未満の会員を対象としたフレッシュロータリアン研修会があり、研修をして頂き先輩会員と共にロータリーを楽しむ事が公平さです。DEI の I (inclusion) は包括とか包摂とかという意味がありますが、意味が抽象的で分かりにくい為、あえてインクルージョンとしております。これは、水の中 (ロータリークラブ) に青い液体 (新入会員) を垂らすと初めは青 (新入会員) が目立ちますが、時間が経つと自然と水に混ざって青が見えなくなる (新入会員がなじんでいく) 事、すなわち居心地の良さです。疎外感があれば新入会員はすぐに辞めてしまいます。吹田 RC でもコロナ禍で入会した新入会員はコロナ禍で歓迎会もできず 1 年未満で退会致しました。結局は居心地が悪かったのだと思います。一番大事なのは「インクルージョン」であると思います。インクルージョンこそマジックだと RI 会長は言っておられます。DEI を今後も大事にして頂きたいと思っております。

クラブ協議会の後でまたお話をさせていただきますので、ご挨拶はこの辺とさせていただきます。ありがとうございます。

◎幹事報告

- ・例会に車で来られている方は、来られた際受付でお名前をご記入頂き、お帰りの際に駐車サービス券を受け取って下さい。宜しくお願い致します。
- ・10/16(水)は例会休会に伴い、事務局は休業致します。ご迷惑をお掛け致しますが宜しくお願い致します。
- ・大阪平野 RC より「災害時のトレーラ型トイレ 大阪市との協定プロジェクトについて」のご連絡が届きました。このプロジェクトは大阪平野 RC の創立 50 周年記念事業の一環としてのプロジェクトで、地区内の各クラブへ協賛金の協力をお願いされています。10/2(水)の理事会で、当クラブはプロジェクトの主旨に賛同し会員の皆様からの浄財で協賛金へ協力する事を決定致しました。詳細は回覧へ添付しております。回覧を回しますので、ご賛同頂ける方はご協力をお願い致します。
- ・吹田西 RC より「創立 45 周年記念講演会のご案内」が届いております。本日の例会ポケットへチラシを配布しております。チラシの申込締切は 10/5(土)となっておりますが、ロータリアンについては、直前までの申込を受け付けるそうです。クラブでまとめて申込を致しますので、参加を希望される方は、回覧にご記入頂くか 10/17(木)の午前中までに事務局までお申し込み下さい。宜しくお願い致します。

【日 時】2024 年 10 月 21 日(月) 受付開始 16:00～14:30 開演 17:30 閉演

【場 所】新大阪江坂東急 REI ホテル 3 階ボールルーム

【講演者】阪神タイガース前監督 矢野燿大氏

【テーマ】「可能性を信じ切る！矢野流チームマネジメント」

【参加費】無料

- ・10/20(日)開催「END POLIO NOW FES」のポリオチャリティーグッズが届きましたので、ご購入頂いた会員の皆様へ本日お配りしております。クリアファイルのみ発送が間に合わなかったとの事ですので、届き次第お配り致します。クリアファイルをご購入の会員の皆様はご了承下さい。
- ・大橋ガバナーより「令和6年9月能登半島豪雨災害支援金について」ご連絡が届いております。石川県能登地方において未曾有の豪雨災害が発生し大きな被害が出ております。元日の震災から、ようやく復興の道を歩み始めた矢先に再び災禍に襲われ、奥能登地方の会員の多くが困難な状況に陥っており、被害地域を抱える第2610地区より、全国の地区ガバナーに対し添付の支援金のお願いが発信されています。当クラブは10/2(水)の理事会で、プロジェクトの主旨に賛同し会員の皆様からの浄財で支援金へ協力する事を決定致しました。支援金は地区で取りまとめ第2610地区へ届けられるそうです。回覧を回しますので、ご賛同頂ける方はご協力をお願い致します。

- | | | |
|---------------|------------------|-------|
| | 担当副委員長 (R財団) | 篠原 光子 |
| | 担当副委員長 (米山奨学) | 堀部 直子 |
| 7. 青少年奉仕常任委員会 | 委員長 | 江澤 由 |
| | 担当副委員長 (インターアクト) | 小阪 大輔 |
| IV ガバナー補佐講話 | ガバナー補佐 | 上本 博 |
| V 閉会の辞 | 会長 | 内本 繁 |

◎ガバナー補佐講話

国際ロータリー第2660地区

IM第2組ガバナー補佐 上本 博様

ステファニーA・アーチックR I会長の今年度テーマは、The Magic of Rotaryです。

R I会長はメッセージの中で帰属意識こそが「ロータリーのマジック」そのものだと言っておられます。1905年にシカゴで4人ではじまったロータリークラブが今や世界200ヶ国500地区以上約37,000のクラブ、約120万人の会員、同じ思いを持った同士[fellowship]です。その中の当クラブは、昨年創立70周年、大阪ロータリークラブの子クラブという歴史と伝統あるクラブであり、2660地区の中でも有数のクラブです。その最高のクラブのロータリアンの一員であるという誇りを片時も忘れてはならないと思います。このロータリーへの帰属意識、つまり、組織への愛着、共感と理解、積極的な貢献しようという思い。会員自身が魅力ある人間として成長していく。それこそがロータリーの値打ちであると思います。ロータリーは、まず会員自身の向上です。次に会員人の事業の向上です。次に地域社会の向上です。1923-24年度R I会長 Guy Gundaker (ガイ・ガンデッカー)がそのように言っています。そのときに会員自身とクラブが活性化し魅力あるクラブになる。これがアーチックR I会長のいうロータリーのマジックです。会員増強というのは単なる会員数の増加を言っているわけではありません。現会員の知人・友人にこの歴史と伝統のある最高の高槻RCという日本有数のクラブに入ってfellowshipとして世界120万人というロータリアンと同じ思い、使命を持った仲間の一員になることがその人にとって何物にも代えがたい幸せな人生、そして家族や周りの人も変わっていくマジックそのものが世界展開していくと思います。会員増強は会長から言われたから、地区から言われたからではないんです。その人の人生が変わるんです。その姿を見てクラブも変わるんです。それこそが真の会員増強であるわけです。その中で退会者が出るはずはありません。あらゆる奉仕活動において、一人一人のロータリアンの向上以外の何物でもないと思います。その時にクラブに対しての帰属意識、仲間意識が醸成されていくわけです。そこに会員増強の意味があると思います。

さて、地区年次目標が、大きく分けて4つあります。中でもロータリーにとって大切なのがDEIです。R I会長も、大橋がバナーも就中インクルージョンが最も大切だと言っておられます。

昨年度と今年度とに約40回以上各クラブを訪問させていただきましたが、どのクラブも会員拡大が第一の目標でした。これこそが我々の活動の最大のテーマです。私が入会いたしました1996年が最大の会員数でした。吹田RCの90名の会員が現在50数名になりましたが、貴クラブと同様皆うるさいくらい仲良しです。DEIの中のインクルージョンが最も大切であり、クラブでの居心地です。そこから仲間意識ができる。帰属意識ができる。そこで一番大切なのが例会への出席です。例会は学びの場であり、人格の陶冶の場です。

【入りて睦み学び成長し、出でて向上発展に努めよ】

◎委員会報告

○社会奉仕委員会

西本 恵美子

- ・第33回高槻シティハーフマラソンが開催されます。ポイントスタッフのご協力をお願いします。回覧を回しますので、皆様奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

【日時】2025年1月19日(日)(雨天決行)
警備開始10:00頃 警備解散11:10頃

【場所】高槻市立陸上競技場周辺

【ポイント】高槻市唐崎北丁目～
*集合場所・集合時間は参加者の皆様へ追ってご連絡致します。

◎クラブ協議会

- | | | |
|-----------------|-------|--------|
| I 開会の辞 | 会長 | 内本 繁 |
| II クラブ概況報告 | 幹事 | 長井 正樹 |
| III 委員会活動報告 | 司会 会長 | 内本 繁 |
| 1. クラブ運営常任委員会 | | |
| 委員長 | | 藤田 貴子 |
| 担当副委員長 (親睦活動) | | 芦田 泰弦 |
| 担当副委員長 (プログラム) | | 大木 城司 |
| 担当副委員長 (会報・広報) | | 鮫島 聖一 |
| 2. クラブ組織常任委員会 | | |
| 委員長 | | 西田 直弘 |
| 担当副委員長 (会員増強) | | 橋本 憲治 |
| 担当副委員長 (選考・分類) | | 伊藤 智秋 |
| 3. クラブ研修常任委員会 | | |
| 委員長 | | 羽根田 茂子 |
| 担当副委員長 (R情報・雑誌) | | 三井 泰之 |
| 担当副委員長 (研修) | | 石田 佳弘 |
| 担当副委員長 (規定) | | 山口 誠 |
| 4. 職業奉仕常任委員会 | | |
| 委員長 | | 入谷 治夫 |
| 担当副委員長 (内) | | 松尾 浩 |
| 担当副委員長 (外) | | 松下 浩章 |
| 5. 社会奉仕常任委員会 | | |
| 委員長 | | 藤松 功治 |
| 担当副委員長 (教育) | | 西本恵美子 |
| 担当副委員長 (環境) | | 浦中 郁文 |
| 6. 国際奉仕常任委員会 | | |
| 委員長 | | 中西美代子 |
| 担当副委員長 (国際交流) | | 飯田 哲久 |

ロータリーは、自分自身を、事業を、そして社会全体を向上(Betterment)させる運動。ロータリークラブの究極の目的は、「素晴らしい真のロータリアン」を育て、支援し、増やすこと。と言っておられます。100年たった今でも変わりません。全ての基本はクラブ例会にあります。例会は、親睦と学びです。

Guy Gundaker は親睦について次のようなことを言っています。

【ロータリーの親睦とは、ロータリーという苗木が成長する為に、その根に栄養を与える土壌である。】

あと大切なのが、ポール・ハリスが言った寛容という言葉です。

【我々は、お互いに相手の欠点を我慢し合うことの大切さ、すなわち「toleration」の価値を学んできた。】我慢、受容、尊重、寛容【ロータリーの発展は「toleration」にかかっている。】

GROW ROTARIAN ENJOY ROTARIAN これが私のテーマです。



◎10/9 卓上花

リンドウ
 …… 愛らしい
 ソリダスター
 …… 豊富な知識
 私に振り向いて



◎ニコニコ箱報告

- ・創業記念内祝 **拝郷君**
- ・ガバナー補佐の上本様、ガバナー補佐エレクトの前田様、ようこそ高槻までお越し下さいました。 **石田君**
- ・上本ガバナー補佐、前田ガバナー補佐エレクト、高槻ロータリークラブは IM2 組で一番良いクラブです！という事を覚えて下さい。 **伊藤君**
- ・上本ガバナー補佐、前田ガバナー補佐エレクト、ありがとうございます。 **長井君**
- ・上本ガバナー補佐、ようこそ高槻へ。 **中西君**
- ・ようこそ、上本ガバナー補佐、前田ガバナー補佐エレクト、おいで頂きありがとうございます。 **西本君**
- ・上本ガバナー補佐、前田ガバナー補佐エレクト、本日はありがとうございました。今後ともよろしくお願いたします。 **内本君**

本日の合計	¥	40,000-
7/1 よりの累計	¥	588,000-

◎R 財団への寄付 (年次)

西本恵美子君 ¥10,000- 内本 繁君 ¥ 5,000-

本日の合計	¥	15,000-
7/1 よりの累計	¥	190,000-
一人当たり平均		\$ 26.82

◎R 財団への寄付 (ポリオ)

長井 正樹君 ¥ 5,000-

本日の合計	¥	5,000-
7/1 よりの累計	¥	60,000-
一人当たり平均		\$ 8.47

◎R 財団への寄付 (恒久)

本日の合計	¥	0-
7/1 よりの累計	¥	15,000-
一人当たり平均		\$ 2.12

◎米山奨学会への寄付

本日の合計	¥	0-
7/1 よりの累計	¥	220,000-
〔 会員より	¥	110,000-
〔 クラブより	¥	110,000-
一人当たり平均	¥	5,000-

◎青少年育成基金への寄付

長山 正剛君 ¥ 5,000- (上本ガバナー補佐、前田ガバナー補佐エレクト、本日はありがとうございました。)

本日の合計	¥	5,000-
7/1 よりの累計	¥	25,000-